



おおどまり ともこ
大泊 知子 さん(黒子)

まずは近くの社寺から、一期一会の気持ちで御朱印スポットを巡りたいです。

唯一無二の魅力

御朱印とは、古くは願いを込めて書いた写経を納めた証でした。最近では写経を納めなくても、観光で参拝したときなどに、記念として御朱印をいただけるようになり「御朱印ガール」という言葉があるように女性にも人気です。

写真とは一味違う 素敵な思い出 御朱印に込められた思い

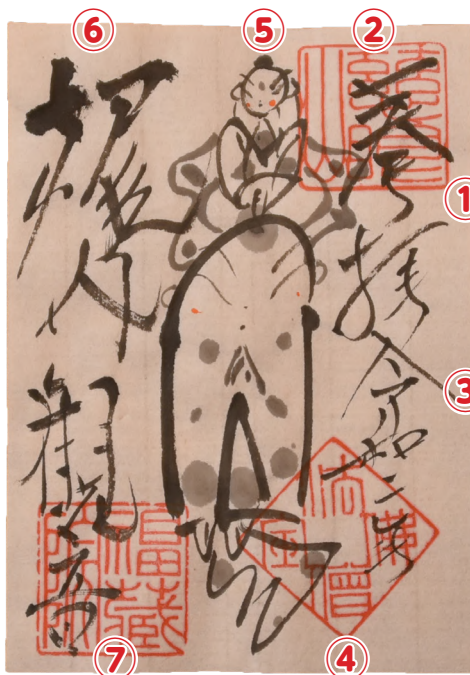


ものにはならないところも魅力の一つです。また、社寺を巡ってその歴史を学び、建物の造形や樹木、庭園の美しさに触れる楽しみや参拝客同士の交流が生まれる素敵な出会いもあります。御朱印を集めることは、各社寺の神仏とご縁を結ぶだけでなく、人の縁も結ぶことにつながるようです。神札授与所がある神社や有名な寺院では御朱印をいただけませんが、一般的な寺院の場合は各宗派・住職の方針でいただけない所もあるそうです。参拝に伺う際、事前に確認することをお勧めします。

御朱印の見方

御朱印を見たときに、何が書いてあるのだろうと疑問に感じたことはありませんか。市内梶内にある福蔵院(梶内観音)の御朱印には、心を和ませてくれるような仏様が描かれています。田村純悠住職に、御朱印の意味や意義について解説していただきました。御朱印の見方をご覧ください。

《梶内観音の御朱印の見方》



- ①奉拝
慎んで参拝しますの意味
- ②山号印
寺院につける称号
- ③参拝年月日
参拝した日が記されます
- ④三宝印
仏・法・僧と宝という文字
- ⑤ご本尊名
一般的には文字や梵字で書かれていることが多いです。福蔵院ではご本尊である十一面観音の絵が描かれています。
- ⑥寺院名
梶内観音
- ⑦寺院印
福蔵院

御朱印に書かれている言葉や印の意味を知ること、一層楽しさが増します。



市内の神社・寺院など、詳しくはこちらをご覧ください。

参拝の気持ちを大切に

「御朱印をもらいに来た人の祈願成就を願って、心を込めて書いています。御朱印巡りで大切なのは参拝する気持ちです」と語られた田村住職の言葉が胸に染み込みました。

御朱印集めに夢中になるあまり、フリマアプリなどで売買する行為は、本来の目的とはかけ離れてしまっているように感じています。